



Nagoya GRAMPUS

名古屋 グランパス ワイズメンズクラブ

NAGOYA YMCA 5-29KAMIMAEZU2-CHOME NAKAKU,
NAGOYA 460 JAPAN



- ① 国際会長標語 In sharing we have forever “いつもわかち合いの心を”
- ② アジア会長標語 Think ASIA think Y' SDOM “考えようアジアとワイズ”
- ③ 日本区理事標語 Create a new age “創造しよう新時代”
- ④ 中部部長標語 伸ばそう中部にワイズの輪
- ⑤ 会長標語 温かい心で、まず右手をあげよう。

1994年 2月号

〈今月の聖句〉

狭き門から入りなさい。滅びに通じる門は広く、その道の広々として、そこから入る者が多い。しかし、命に通じる門はなんと狭く、その道も細いことか。それを見いだす者は少ない。

(マタイによる福音書 第7章13節～14節)

強調月間: T O F · C S

グランパストーク

トシ男

坂倉 洋

今年も早1カ月が過ぎようとしています。

歳のことなど今迄考えたことなどなかったのに今年36才になると知り、我ながら『へ〜』とびっくりしている今日このごろ…

40才まであと4年足らず。働き始めた頃、40才になったら仕事をやめ遊んで暮らそうと考えていたのに本人の努力不足にバブル崩壊の追討ち。とても実現しそ有りにありません。そこでバブルの体質だけが染みこんだこの体ではありますが、今年のスローガン『不景気と仲良く!』。その実行の為には、

1. 物を持たない(お金を含めて)

- 2. 人に負い目を持たない
- 3. 固執せず自分の興味あることをする

以上3つは今の仕事を始めた頃からずっと考えていたことではあります。が、今では、家の中は物で溢れ、少しでも貯金が増えないかとなし頭をひねり、広い家・よい車・高価な物を持っている人をうらやましがり、なんと自分の考えと全く逆のことばかりしてきたかとうんざりします。これでやっと少し自分の考えにちかづけられるかな?と喜ぼうと思います。

今、夜の空には、オリオン座がキラキラときれいに輝いています。来年・再来年・40才の冬そして50才・60才になっても夜空の星を眺め、『きれいだな〜』と思えるような生活をしていきたいと考えています。

今年は我家の家族が1人ふえ5人になる予定です。当分バタバタとした生活が続きますが、楽しみでもあります。今年も皆さんに多々ご迷惑をおかけすると思いますが、よろしくお願いいたします。

1994年2月例会のご案内

第一例会

と き; 2月14日(月)19時~21時
と ころ; 名古屋不二パークホテル
TEL 962-2289

プログラム; 卓話と総会

ドライバー: 佐藤壽見君, アシスト: 木野村映君

卓話: “日本とカナダ”

講師: ロバート・PW・メイソン

(名古屋カナダ領事館・領事・通商代表)

総会: “94~95年度役員を選任”

第一例会の欠席の連絡、及びゲスト同伴の連絡は食事の都合上必ずドライバーへ2月9日までにして下さい。

第二例会

と き; 2月22日(火) 19時~20時30分
と ころ; 名古屋YMCA(上前津)

【フィリピンワークキャンプ壮行会】

と き; 3月2日(土) 18時00予定

と ころ; 名古屋YMCA AVホール (3F)

木野村兄が団長の第16回ワークキャンプが発発します。出席してお励まし下さい。

【ワイズファミリースキー】

2月12日予定 担当 坂口

1月25日現在	例会出席状況				BFポイント		クラブファンド(12月)	
	在籍者	23名	第1例会	16名	当月・切手	—	ニコBOXノート	—
	例会出席者	19名	第2例会	10名	当月・現金	—	ファンド(オークション)	42,600
	当月出席率	83%	部会他	18名	累計	—	合計	—

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”
=強い義務感を持つ。義務はすべての権利に伴う=

1月第一例会 94新年会

1月10日 不二パークホテル

司会 坂倉 洋君 アシスト 阿部一男
新春 あけまして おめでとうございます。

昨年来の暖冬続きで今年の正月は暖かく小春日和の日が続き穏やかなお正月でありました。

新年始めの第一例会は卓話はなく代わりに恒例のオークションを行うことになりました。軽食とビールを頂ながら休み中にいったスキーや温泉などの話に花が咲き、会長からの連絡事項伝達後お待ちかねのオークションへととなりました。

今回のオークションは提供品数約50点となりアシストが番号をつけるのも大変でした。別に前もってオークションの提供品を知らせたわけではなかったが、グランパスオークションは高額品はないが物が確かなのが多いので開催数を重ねてくると皆家族や奥様から頼まれて、品物をしぼって競り落とす様になり、オークション開催前から各自持ち金と相談しながら、今回はどんな品物があるのか、こんな物が欲しいとかいろいろメンバーの考えが交錯し、和やかな雰囲気の中にも真剣な視線がスタート第一番の品物に集中するなか始まりました。オークション1品目は Pasta用鍋セットから始まりましたが、ちなみにこの鍋セットは、メネットも参加された前会長がメネットの適切な指示にて厳しい競りの中無事競り落としました。

今回のオークション品は先にも書いた様に決して高額品はないが、強いて言えば外国一流メーカー品の洒落たカメオのネクタイピン。一応全員で品定めをしましたが、一部タイピンをするメンバー間にて厳しい駆け引きが続き価格もこの日一番の高額になったが、結局監査役のI氏が「これは安い買い物」の一言で落札されました。

オークション進行にはさるMデパート社員

のメンバーがあたり我々では定価がわからない物でもそこはさすがMデパート管理職、記号等で価格を調べオークション前に公表して良心的な価格でスタートするやり方を採用しているが、品数も多く、今回のオークションの売り上げは総額¥42,200ーにもなり、9時散会時には、大きな紙袋が各メンバーの手にぶら下がっていました。

散会后栄の真ん中の地の利のあり隣にある中華系のレストランで2次会となり各自戦果の自慢話がビールと春巻とともに夜遅くまで続くのでありました。

今回もオークションのために品物を提供していただいた方、またそれを競り落としていただいた方々に御礼を紙上にて申し上げておきます。

2月第一例会は“総会”です。

ワイズメンズクラブの役員任期は7月1日から翌年6月30日の1年間ですが、早いもので次期役員選挙の次期が来ました。

会則12条では2月例会で会員の3分の2以上の出席を得て選挙されることになっています。必ず出席下さい。

役員候補者については現会長を中心にして選考中ですが、誰かが役割りを分担しないとクラブ運営は不可能です。積極的にご協力下さい。

選出される役員

会長、副会長、書記、会計

2月第1例会講師紹介

メイソン氏は、1978年から81年にかけて、東京に在住その他クウェート・インドネシアのカナダ大使館で商務参事官を務められ、1992年からは名古屋カナダ領事館の領事・通商代表として御活躍中です。

今回は、広い国際観を生かして、特に東海地区とカナダとの国際リレーション(主に通商と観光)についてのお話を伺います。

日本区6000の実現を目指して

ワイズメンズクラブ国際協会日本区では'92～'93日本区理事が標榜した“拡げよう社会にワイズの大きな輪—日本区6000への実りを求めて”に基づく方針は“日本のワイズ創立75周年にあたる1997年に会員を6000名にする”為のプロジェクトチーム活動がスタートしています。

日本区6000宣言

『わたしたちワイズメンは、YMCAと地域社会に仕える国際奉仕クラブの会員として、公正で平和な世界をつくるための運動に参加しています。』

わたしたちは、このすばらしい運動を、わたしたち3000名だけでなく、より多くの人々と分かち合い、仲間を増やし、各地へ拡げることが求められています。国際、特にアジアから日本区に寄せられる期待は大なるものがあります。

わたしたちは、この使命を果たすため、ワイズ75周年(1997年)を目処に、日本区の会員数を6000名にすることを決意しました。

わたしたちは、この使命のもとに、喜びと信念をもって、新会員獲得に努めます。

わたしたち会員一人ひとりが、心を一つにして、日本区6000実現に向けて、共に考え、共に行動することを宣言します。』

グランパスはこの方針が出来た年度に最初に誕生したクラブです。日本区は今約3000人、6000人の目標は全員の理解と熱意が無いと達成できるものではありません。しかしながら今の世の中この位の意気込みを持ってパワフルな活動をして行かないと人を引き付ける求心力も少く、社会的な存在意義も無いのかも知れません。

グランパスも設立時からメンバー数の増減がほとんどありませんが、これからの活動を通じてEMCに取り組んで行きたいと思えます。皆様のご理解とご協力をお願いします。

日本区会員平均年令51才

中部は49才・グランパス36才

日本区の部別平均年令表が送られて来ました。
('93年8月現在)

部	クラブ数	会員数	平均年令
北海道	5	60人	48才
北 東	10	240人	52才
東	15	316人	52才
南 東	12	223人	55才
富士山	9	307人	51才
中	11	226人	49才
京 滋	19	683人	45才
阪 和	9	188人	53才
中 西	9	252人	55才
西	14	311人	52才
九 州	9	208人	49才
合 計	122	3014人	51才

年代別	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代
%	1.5%	12%	35.2%	30.9%	14.9%	3.8%	1.4%	0.2%

20才代の方は46人、90才代の方も6人おられます。

グランパスは36才と日本区の平均年令を下げると共に現在も最年少平均年令クラブであると思われます。(飛び抜けて若い?)

CS (Community Service) 資金

CS資金はワイズメンズクラブは最も重要としている活動の1つである地域に対するボランティアな活動を行う為に使われる資金でお年玉葉書5等の切手シートを主たる資金源としており各クラブ共目標は1人当たり15枚(1ポイント=1円の為現金では1800円)です。

1月第二例会までに集まったシートは次のとおりです。

吉田一誠9枚 吉田 正3枚 木野村映6枚

CS資金収集方法

2月第一例会に年賀当選ハガキ又は現金ポイントをCS担当へ提出して下さい。欠席者は第二例会まで必ず提出して下さい。不足分については各メンバーより2月例会に於いて現金で集めますのでよろしくご協力下さい。

震源地はJANES!

感動は熊本から!

ワイズメンズクラブ国際協会

第1回 西副区大会 第2報

日時: 1994年6月4日(土)・5日(日)

会場: 熊本市市民会館

第1回西副区大会実行委員会事務局

熊本ジェーンズワイズメンズクラブ

プログラム内容として、日本区役員会、次期会長研修会、開会式、リフレッシュミュージック、分科会、フェローシップアワー、ナイトアワー等ワイズメンの交流を中心として多彩なプログラムが用意されています。グランパスワイズメンも大勢の人が参加する事を期待しています。

●登録費: メン・メネット 20,000円

コメント 10,000円

(但し中学生以下無料)

●詳細は2月第一例会にて報告

《サンタクロースとの記念写真》

楽しかった昨年のクリスマス例会でサンタさんと子供達で記念写真を撮りました。

この写真を内垣内兄のご好意によりクラブに寄贈されました。ご希望の方(希望していなくても写された人全て)に販売し、収益金はクラブファンドにすることになりました。

二月例会で販売します。(1枚1,000円以上)

ハッピーバースデイ

メン 8日 三井 秀和

10日 井川 幸吉

10日 坂野 清治

13日 高橋 栄造

メネット 19日 井川巴美子

コメント 23日 木野村剣太郎

93-94 出席表

94.1.25

No	例会 氏名	11/8 第一例会	11/14 募金	11/24 第二例会	12/5 第一例会	12/22 第二例会	12/28 忘年会	1/10 第一例会	1/25 第二例会	出席 ポイント
1	阿部 一雄	○	○	○	○	○	○	○	○	18
2	荒川 恭次	○	○	○	○	○	○	○	○	7
3	井川 幸吉	○	○	○	○	○	○	○	○	14
4	池野 輝昭	○	○	○	○	○	○	○	○	14
5	内垣 内登壘	○	○	○	○	○	○	○	○	8
6	馬場 寅太郎	○	○	○	○	○	○	○	○	13
7	尾崎 史郎	○	○	○	○	○	○	○	○	14
8	加藤 道子	○	○	○	○	○	○	○	○	13
9	坂口 功祐	○	○	○	○	○	○	○	○	20
10	坂倉 洋	○	○	○	○	○	○	○	○	16
11	佐藤 壽晃	○	○	○	○	○	○	○	○	12
12	滝川 真充	○	○	○	○	○	○	○	○	15
13	林 勝博	○	○	○	○	○	○	○	○	5
14	三井 秀和	○	○	○	○	○	○	○	○	18
15	宮木 常二郎	○	○	○	○	○	○	○	○	5
16	油口 直広	○	○	○	○	○	○	○	○	11
17	吉田 一誠	○	○	○	○	○	○	○	○	23
18	吉田 正	○	○	○	○	○	○	○	○	17
19	高橋 栄造	○	○	○	○	○	○	○	○	3
20	丹羽 真清	○	○	○	○	○	○	○	○	15
21	木野村 映	○	○	○	○	○	○	○	○	18
22	坂野 清治	○	○	○	○	○	○	○	○	7
23	服部 庄三	-	-	-	○	○	○	○	○	5

1993-1994年度役員

会長	坂口
副会長	林、内垣内
書記	三井、滝川
会計	宮木、尾崎
EMC	吉田(一)、吉田(正)
YMCA.S	阿部、井川
C.S B.F	荒川、馬場、坂倉
IBC	佐藤、池野
ファンド	滝川、高橋、尾崎、宮木
プログラム	林、油口、加藤、丹羽
ブリテン	内垣内、三井、 吉田(一)、木野村
直前会長	吉田一
連絡主事	木野村